



Press Releases

広報第 19-054
2019 年 11 月 1 日

地域振興・機体活用プロジェクト「空恋」 宮崎県日南市 『ウィー♡(ラブ)ニチナン号』運航開始！

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)が取り組む地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』におきまして、宮崎県日南市「ウィー♡(ラブ)ニチナン号」が運航を開始しました。〔運航開始:11月1日(金)から〕

プロジェクト機「ウィー♡(ラブ)ニチナン号」の運航開始を記念して、11月1日(金)宮崎空港で就航セレモニーを執り行いました。ソラシドエア 54 便〔宮崎 10:35 発→東京(羽田)12:05 着〕にご搭乗いただいたお客様には、飴肥杉製コースター、にちなんオリジナルノート、にちなんバット型ボールペン、観光パンフレット、搭乗証明書などの記念品の配付を行いました。空恋プロジェクトの運航機としては 26 番目となり、ボーイング 737-800 型機の JA801X 号機で 1 年間、ソラシドエアの全就航地を運航してまいります。



< 機体写真 >



< セレモニーの様子 >

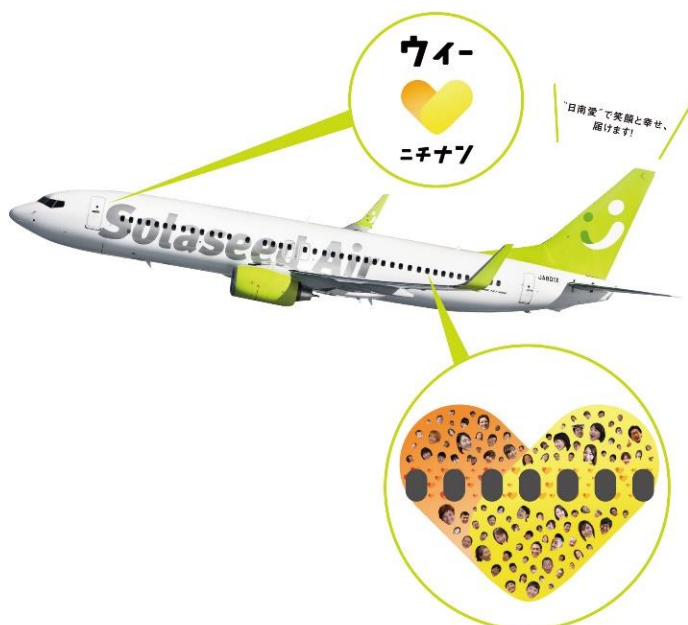
宮崎県日南市のプロジェクト機、「ウィー♡(ラブ)ニチナン号」の機体デザインは、日南市のコンセプト『そうまやくそうじん創客創人』のキーワードとなる“人”から“ハート”をイメージし(人 → ♡ → ♥)、日南市への移住者 105 名の顔写真を取り入れています。「ウィー♡(ラブ)ニチナン号」で、多くの方に魅力いっぱいの日南市にお越しいただきたい！という思いが込められています。

これから 1 年間、機内シートポケットに日南市の情報誌設置や客室乗務員がオリジナルエプロンを着用し機内サービスを行うなど、ソラシドエアと宮崎県日南市は、空恋プロジェクトを通し、共に日南市の魅力を PR してまいります。

ソラシドエアの機体活用プロジェクト『空恋』は、地域振興を目的としています。1 機体 1 自治体を基本に、1 年間機体側面に地名を表示すると共に、機内では各自治体独自の 방법으로 PR していただきます。

ソラシドエアでは、“空から笑顔の種をまく。”のブランドコンセプトのもと、今後も「九州・沖縄の翼」として、より一層地域のみなさまとの絆を深め、九州・沖縄にはなくてはならないエアラインへと成長してまいります。

< 「ウィー♡(ラブ)ニチナン号」 イメージ >



< 宮崎県日南市のご紹介 >

日南市は、太平洋に面した日南海岸や鉄肥杉の山々に囲まれ、国内でも珍しいジャガランダの群生林や、希少なコケが生息する猪八重溪谷など豊かな自然に恵まれています。

鉄肥藩伊東家 5 万 1 千石の城下町・鉄肥、油津の堀川運河、神話『海幸山幸』の舞台となった日南海岸、国の名勝に指定されている鶴戸神宮一帯は、人気スポットです。

また、近海一本釣り水揚げされた、カツオやブランドアジの**びびるど**、マンゴー、宮崎牛、みやざき地頭鶏など、海の幸・山の幸も豊富です。

温暖な気候を活かしたプロ・アマスポーツキャンプ地として、スポーツチームのキャンプ地として、毎年多くのスポーツチームやファンで賑わうほか、1 年中サーフィンができる国内有数のサーフスポットとして、多くのサーファーにも愛されています。

